

# きいめえさん通信

第10号

## ヤギさん紀の川除草隊 延長戦終了!

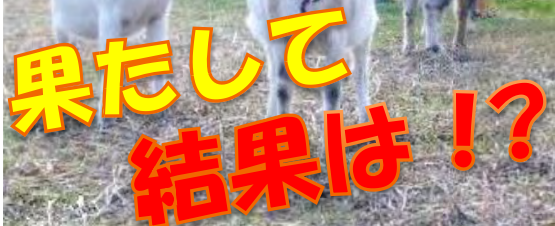
10月24日から4ヶ月間(年末年始除く)岩出市宮で行っていたヤギ除草は、3月4日に終了しました。「ヤギさん紀の川除草隊」の最後の奮闘ぶりを報告します。



## 欠員補充&新リーダーは...

ホシの欠員を埋めるため、産休を取っていたボーズが除草隊に復職することになりました!

また、新リーダーには唯一のオスとなったカゴヤんが就任しました! 新体制となった除草隊に期待しましょう!



## 除草隊にかわいい仲間が加まりました!

延長戦も残り約2週間となった2月20日、除草隊にかわいい仲間が加まりました!

シンディーが2頭の赤ちゃんを出産!! シンディーは赤ちゃんに母乳を飲ませるため、出産直後からすごい勢いで草を食べはじめています。

2頭の赤ちゃんは1時間ほどで立てるようになり、歩くことが出来るようになっていました。

そして、お仕事をしているお母さんを、元気いっばいに追いかけて行きます。

人間の赤ちゃんが1年くらいかけて歩くこと比べると、ヤギはとっても成長が早いですね。

人間の赤ちゃんが1年くらいかけて歩くことと比べると、ヤギはとっても成長が早いですね。

人間の赤ちゃんが1年くらいかけて歩くことと比べると、ヤギはとっても成長が早いですね。

## ベビーラッシュ!

それからさらに6日後の2月26日、今度はウメが2頭の赤ちゃんを出産しました!

ウメの赤ちゃんは、1頭が真っ白く、もう1頭が真っ黒です。

これで赤ちゃんが4頭になり、除草隊がたいへんにぎやかになりました!



## 一致団結!最後の追い込み!

3月2日、任期満了の日まで残り2日。除草隊にも気合いが入ります。

見習い隊員の4頭はまだ草を食べられませんが、お母さんや先輩除草隊員を見習って、草を食べる練習を始めていました。



## 除草隊とのお別れ

ヤギ除草の試行期間が終わりに近づき、多くの方々が除草隊にお別れに来てくれました。それに応えるように最後まで仕事をやり遂げた除草隊は、4ヶ月に及ぶ任務を終え実家へ帰っていきました。

## 【発行】

和歌山河川国道事務所

船戸出張所

073・477・1325



心なトラ

近畿地方整備局では、**除草コストの削減**のための取り組みを**実施中!!** 堤防では点検のために年2回除草しています。この中で少しでもコスト削減するため、刈草の腐葉土化や刈草ロール化に取り組んでいます。この場所では**ヤギ除草**のフィールド実験中。

腐葉土や刈草ロールの無料配布もしてるよ!!



4ヶ月に及ぶヤギ除草が終了！  
そして、気になる現場の状況は！

結果は一目瞭然！

開始前は除草エリアの周りを囲んでいた柵が見えないほどに生い茂っていた草が、終了後には新芽すら確認できないほど見事に無くなっています！

すぐ隣の柵外は、12月7日に草刈機による除草をしていますが、除草後3ヶ月経ち、草丈は大人の足首ほどの高さ（約15cm）まで伸びています。



除草方法の違いだけで、結果がこんなに変わるのか！



ふなトラ Jr.



延長戦 下流エリアの経過



きいめえさん

下流から上流に向かつて撮影した①から⑤の写真を順番に確認してみると、除草隊の成果の経過がわかります。

最上段の①除草開始前の写真は、ヤギ除草シーズン1が終了した6月17日から約4ヶ月が経過し、立ち入れないほど草が繁茂していました。

その後2ヶ月の除草期間が過ぎ、②延長戦開始時です。枯草が絡まりそうなほど密集していますが、その後ヤギが主に枯草の葉の部分を食べたことよって③枯草の刈り倒し直前になると、草が減り地面が見える範囲も広がりました。

④枯草の刈り倒し直後は、枯草で地面が見えづらい状態でしたが、ヤギが日々少しずつ枯草を食べ続けてくれたおかげで、枯草を減らすことができました。その結果、⑤終了後のおり広い範囲で地面が見え、堤防の形状がはっきり確認できるようになりました。



上流端

中央法面

その他の場所の変化  
上流端と中央法面の開始当初と終了後を比べると、見違えるようになっています！

シーズン2を終えて...

シーズン1に比べ、除草範囲は4倍、除草期間は2倍となったシーズン2は、周辺の工事や季節の変化によって思いがけない苦戦を強いられましたが、一定の成果を上げることが出来ました。

皆さまにご理解、ご協力いただいたおかげです。ありがとうございます。

前回と今回の試行の反省を踏まえ、次の取り組みについて考えていきます。